

中央公民館の耐震対策の検討経過は



やすい たかひろ
安井 敬博 議員

答 耐震対策を断念、複合施設として
機能の集約化を図る



中央公民館

安井 中央公民館の耐震指標1S値が0・28と耐震診断されているが、使用を継続している。安全上問題がないということなのか。また、廃止し計画中の複合施設への統合する理由に、耐震上の問題があるとしているが、耐震補強をした場合との費用面での比較検討はなされているのか。

町長 構造耐震の測定結果、目標性能目安である1S値0・6には達しておらず、震度6強から7の大地震が発

生じた場合は、倒壊または崩壊する危険性が高いとの判定でありました。今後も、定期的な施設調査及び避難訓練を実施するなど、安全対策を講じてまいります。

耐震対策をした場合、アスベストの除去対策後、詳細調査による多額の費用がかかることが判明したため、耐震対策を断念、複合施設として機能の集約化を図るとして、耐震対策を行った場合の試算はしていません。

町政を問う（一般質問）

滝八幡公園復旧無くして

発展期といえるのか

答 今後も粘り強く問題解決に

向けた協議を重ねる

安井 大震災で公園に隣接する宅地の擁壁が傾き、公園が閉鎖されたままになっている。町は復旧、復興期を終え、発展期に入ると言っているが、地域住民感情からは程遠い。大雨での土砂崩れや公園が使えず道路で遊ぶ子供の交通事故の懸念もある。町として対策をすべきではないか。

町長 すでに、地元行政区から要望書、土地所有者並びに町へ嘆願書が提出されています。民間の土地での事業であるため、非常に難しい問題であり、危険な擁壁の復旧につ

その他の質問事項
・ 国民健康保険税の町民負担軽減について



滝八幡公園と擁壁